

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2010年10月1日～2019年7月31日の間に当科においてHER2陰性の進行再発乳がんに対してパクリタキセル+アバスチン療法を受けられた患者さん			
② 研究課題名	パクリタキセル+アバスチン療法に対するバイオマーカーの後方視的研究			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2020年1月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	中本 翔伍	所属	静岡がんセンター 女性内科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	中本 翔伍	所属	静岡がんセンター 女性内科
⑦ 使用する検体・データ	診療録（カルテ）の記載事項（性別・年齢・治療効果など）			
⑧ 目的	乳がんに対する治療方針を決定するうえで重要なものに「受容体」と呼ばれる、がん細胞表面のたんぱく質があります。代表的な受容体には「エストロゲン受容体」と「HER2受容体」の二つがあります。一般に、HER2受容体を持たない乳がんをHER2陰性乳がんと呼びます。HER2陰性の進行再発乳がんに対するパクリタキセル+アバスチン療法は、多くの臨床試験の結果を参考に、主治医が患者さんに適しているかを判断し、行われています。しかし、この治療には「バイオマーカー」と呼ばれる「治療効果を事前に予測できる指標（治療効果予測因子）」が明らかになっていません。今回の研究は、過去にパクリタキセル+アバスチン療法を受けられたことのある患者さんの検査データを解析することで、バイオマーカーを見つけ出すことを目的としています。このバイオマーカー研究の結果により、どのような患者さんがパクリタキセル+アバスチン療法に適しているのか、あるいは逆に、どのような患者さんが適していないのか、を事前に予測できるようになる可能性があります			
⑨ 方法	当院で、診療録（カルテ）の記載事項（性別・年齢・採血結果・治療効果など）を収集し、収集されたデータを解析します。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年11月1日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ 問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	臨床研究事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。